

山口県肝疾患コーディネーター研修会 開催報告

山口大学医学部附属病院
肝疾患センター事務局

この度、平成31年2月16日（土）にANAクラウンプラザホテル宇部にて、山口大学医学部附属病院肝疾患センターと山口県の共催で、肝炎医療コーディネーターを対象とした、山口県肝疾患コーディネーター研修会を開催し、101名の方が受講されました。対象者には山口県肝疾患コーディネーターとしての認定証（任期延長）が公布されました。

「第一部」

肝疾患センターの日高医師より「最終段階を迎えたC型肝炎の治療」と題して講演があり、山口産業保健総合支援センター 足立明子 両立支援促進員から「両立支援 ～治療をしながら働きたい～」と題して講演をしていただきました。

「第二部」

山口労災病院 徳永智子 看護師より「ウイルス性肝炎患者における受診勧奨の当院での取り組み」と題し、講演をしていただきました。

総合討論では、アンサーパッドを用い参加者の意見や現状を伺いながら、肝疾患相談のロールプレイ、デモンストレーション等を行いました。参加型の内容で、楽しみながら学べる研修会となりました。

《研修会風景》

